



Hiroshima MoCA FIVE 25/26

募 集 要 項

広島市現代美術館は1989年の開館以来、作家の創作活動を支援することを目的に公募展を実施してきました。同時に、来場者にとっても魅力的な展覧会となることを心がけ、これまでに「公募『広島美術』」「新・公募展：Re-Act」「ゲンビどこでも企画公募」「ゲンビ『広島ブランド』デザイン公募」などを開催。2023年「Hiroshima MoCA FIVE」としてリニューアルしました。

第2回目となる今回も、広島市現代美術館の学芸員と特別審査員により選出された5名／組のアーティストは、美術館によるサポートを受けながら、展覧会への出品作を制作・展示していきます。

募集内容

テーマ 「記憶」

- Hiroshima MoCA FIVE 25/26 のテーマは「記憶」。記憶は個人の経験や環境、歴史とも深く結びつき、多様な解釈が可能です。テーマに応じた、自由な発想と意欲的な表現による作品を期待しています。
- 作品のジャンル（平面、立体、映像、インスタレーション、パフォーマンスなど）や素材（木、金属、陶など）は問いません。ただし展示室内の環境維持に支障をきたすような素材の使用はお控えください。
- 展覧会の開催期間を通じて展示可能な作品であること。パフォーマンスや演奏はその限りではありませんが、少なくとも展覧会初日（12/20）には上演することとし、その後も来場者が常時鑑賞できる工夫を検討してください。

- 応募できるのは1名／組につき、1作品とします。複数点から構成された組作品での出品も可能です。
- 他の公募展等に応募していない未発表のオリジナル作品に限ります。
- 当館の搬入口の扉は、約幅2.7m×高さ4mです。それ以上の大きさ、重さのある作品の場合は、事前に相談してください。また、実現性と安全を考慮した作品・展示にしてください。
- 入選作品の展示場所は原則として展示室B-2、B-3〔図面〕（展示室内のみ）です。展示場所は、入選後に学芸スタッフと協議の上決定となります。

応募方法

当館ウェブサイト（https://www.hiroshima-moca.jp/project/on-going-project/hiroshima-moca-five-25_26）から専用の応募用紙をダウンロードし、記載内容を確認のうえ記入し、応募フォームか郵送にてお送りください。美術館への直接持参は受け付けません。

A. 応募フォームで応募する場合

応募フォームに必要事項を記入。応募用紙〔必須〕、ポートフォリオ〔任意〕それぞれのデータを PDF に変換（1 ファイル 3MB 程度）し、アップロードする。

* 通信環境やデータサイズにより送信に時間がかかる場合があります。送信ボタンを押した後、送信完了画面が表示されるまで必ずお待ちください。

① 必要事項を記入した応募用紙 〔必須〕

必要事項を記入後、ファイル名を「作家名（応募用紙）」として提出してください。（A4 サイズ 3 ページ）

② ポートフォリオ（過去の作品資料） 〔任意〕

A4 サイズ 5 ページ以内。ファイル名を「作家名（ポートフォリオ）」として提出してください。過去の作品資料を動画で提出する場合は、以下の提出方法をご確認ください。

* 映像やパフォーマンス等の審査資料の提出方法

◎ 動画資料をオンライン上にアップロードし、備考欄に URL と閲覧に必要なパスワードなどを記載してください。

◎ 動画は募集・審査期間中いつでも閲覧できる状態にしてください。

◎ 動画は可能な限り 3 分以内に編集して提出してください。

◎ 複数の動画資料を提出する際は、ファイル名等で出品予定作品と過去作品の区別がつくようにしてください。

B. 郵送で応募する場合

下記を送付してください。書類はホチキス留めせずにお送りください。

① 必要事項を記入した応募用紙 [必須]

必要事項を記入の上、A4 サイズ 3 枚で出力。出品予定作品を動画で提出する場合は、以下の提出方法をご確認ください。

② ポートフォリオ（過去の作品資料） [任意]

A4 サイズ 5 ページ以内。片面印刷で出力し、右上に作家名と通し番号を記入してください。
過去の作品資料を動画で提出する場合は、以下の提出方法をご確認ください。

* 映像やパフォーマンス等の審査資料の提出方法

◎動画資料を納めたメディア（DVD、USB メモリなど）を提出してください。記録メディアには応募者名を記載してください。

◎動画は可能な限り 3 分以内に編集して提出してください。

◎複数の動画資料を提出する際は、ファイル名等で出品予定作品と過去作品の区別がつくようにしてください。

◎動画資料をオンラインにアップロードの上、書類に URL と閲覧に必要なパスワードなどを記載して提出いただいても構いません。

* 提出された書類・資料・記録媒体は返却しません。

* 簡易書留やレターパック、宅急便など、配達状況を確認できる方法でお送りください。

【郵送先】〒732-0815 広島市南区比治山公園 1-1

広島市現代美術館 Hiroshima MoCA FIVE 25/26 担当

応募に際しての留意点

- 作品に使用する音楽、写真、商標など、第三者の権利については応募者が使用許諾等の処理を事前に済ませてください。
- 作品の著作権は応募者に帰属しますが、美術館による展示作品の写真撮影ならびに美術館が発行する印刷物やウェブサイトへの作品画像の掲載、広報での作品画像使用については、これを了承することを条件とします。また、来館者による展示室内での撮影ならびに SNS 等での情報発信を可能としますので、不都合のある場合は応募時にお知らせください。
- 入選作品の取り扱いには万全を期しますが、万一破損した場合には、美術館はその責任を負いかねます。
- 応募の際にお知らせいただく個人情報については、本展の業務に必要と思われる目的にのみ使用します。

募集期間

2025 年 6 月 1 日（日）～7 月 25 日（金） 17：00（期間内必着）

応募資格

どなたでも応募できます。

出品料

無料 （ただし応募にかかる一切の費用は応募者の負担とします）

審査

広島市現代美術館と特別審査員 1 名により審査を行い、入選を決定します。

特別審査員 服部浩之氏（東京藝術大学大学院准教授、国際芸術センター青森 館長）

選考結果は、当館ウェブサイト（ https://www.hiroshima-moca.jp/project/on-going-project/hiroshima-moca-five-25_26 ）にて

2025 年 10 月上旬に発表します（入選者には個別に連絡します）。

入選および賞ほか

入選 5 名／組

入選者各人（組）に活動奨励費として 40 万円を支給します。

広島市現代美術館賞／特別審査員賞

入選者による作品設置および上演が完了した時点で、広島市現代美術館賞と特別審査員賞を各 1 名／組ずつ決定します（いずれも賞金 20 万円）。

展覧会の会場風景（記録写真）をまとめた pdf ファイル等を提供します。

入選後の作品制作および展示作業等

- 作品の配置場所、展示方法、その他については、魅力的な展覧会をつくるために、美術館学芸スタッフと協議の上決定するものとします。
- 搬入・搬出および展示・撤収は必ず作家本人か、本人に代わる人が行ってください。作品設営や展示作業については、美術館が可能な範囲でサポートをします。
- 展示に必要な機材類、額や台座などは、原則として入選者が用意してください。
- 作品制作および設置作業のための広島滞在については、宿泊先を斡旋できる場合があります。事前にご相談ください。
- 作品の搬入・展示作業は原則として 2025 年 12 月 15 日（月）～12 月 19 日（金）9 時～17 時の間で行ってください。大型の資材の搬入や大きな音の出る作業は、全館休館日の 12 月 15 日（月）に行うことが望ましいです。また撤収・搬出作業は、原則として 2026 年 3 月 1 日（日）17 時～21 時と 3 月 2 日（月）9 時～17 時に行ってください。

展覧会

会期 2025 年 12 月 20 日（土）～ 2026 年 3 月 1 日（日）

- 展覧会初日には出品作家によるリレー形式のギャラリートークを実施予定です。

問い合わせ

当館ウェブサイト（ <https://www.hiroshima-moca.jp/form/contact> ）の
お問い合わせフォームからご連絡ください。

広島市現代美術館
Hiroshima MoCA FIVE 25/26 担当
〒732-0815 広島市南区比治山公園 1-1
Tel. 082-264-1121

